

中期目標

大項目

Ⅱ. 県民の健康維持への貢献

中項目

3. 災害医療体制の強化

【期待する成果】

災害発生時の受入・派遣要請に応じる

- ・ 災害発生時の受入体制の強化
- ・ 災害発生時のスムーズな医療スタッフの派遣

現 状

- 災害拠点病院の指定を受けている [総合医療センター]
- 災害派遣医療チームが整備されている
- 医療救護班の派遣体制が整備されている
- 新型インフルエンザ等感染症の受入体制はできているが入院体制は不十分である

【県内全災害拠点病院におけるDMATチーム整備数】

H25. 1現在 **11チーム**

※出典：奈良県保健医療計画(H25.4)

中期計画

法人の決意

- ・ 災害時においても病院機能を維持し、受入体制を拡充する
- ・ 他地域での災害に備えた災害医療派遣体制を充実させる

取組項目

- ・ 災害対応体制の充実
- ・ 人材の育成
- ・ 災害発生時における県との円滑な連携
- ・ 新病院における感染症病床の整備、受入体制の構築

訓練実施回数

	H24年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
総合	3回	3回	3回	3回	3回	3回
西和	0回	3回	3回	3回	3回	3回
リハ	—	2回	2回	2回	2回	2回

DMAT要員の配置人数

	H24年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	15人	16人	20人	20人	20人	20人

共通項目

○災害対応体制の充実

- ・ 災害を想定した3病院合同訓練の実施(年2回)
- ・ 災害時を想定した構造設備、スペースの確保
- ・ 地域の中核病院として、災害発生時の受入体制の強化
- ・ 危機管理マニュアルの充実
- ・ 災害時に備えた診療材料・医薬品等の必要物品・備品の備蓄及び定期点検
- ・ 災害研修の実施

○人材の育成

- ・ トリアージのできる人材の育成

総合医療センター

- ・ 災害拠点病院としての機能強化
- ・ 専門性の高いスタッフ(DMAT等)の配置、育成
- ・ DMATを常時2チーム派遣できる体制の整備
- ・ ドクターヘリ等で搬送される重症な患者の積極的な受け入れ
- ・ 新病院における感染症病床の整備、受入体制の構築(感染症病床 6床整備)

西和医療センター

- ・ DMAT体制の整備